

記者発表資料

令和5年2月21日(火)

日高市

教育部 学校教育課

TEL042-989-2111 内線 5521

担当者職・氏名 課長 利根川 典正

県内2校目となる「義務教育学校」を開校します**～日高市における小中一貫教育の推進について～**

日高市では、小中一貫教育の推進に取り組んでおり、その取り組みの一つとして、武蔵台小学校と武蔵台中学校の学校施設を統合し、令和5年4月から施設一体型の**義務教育学校「日高市立武蔵台小中学校」**を設置・開校します。

開校に当たっては、現在の武蔵台小学校を改修し、統合後の学校施設として使用します。なお、県内の義務教育学校としては、春日部市の江戸川小中学校に次いで2校目となります。

◆武蔵台小中学校の開校に向けた取り組み**①校旗返納式（武蔵台小学校・武蔵台中学校）**

両校のシンボルである校旗を返納し、子どもたちの成長を見守ってくれた学校に感謝の意を表す。※小学校と中学校の統合であり閉校ではないことから、閉校式は実施しない。

日時 3月7日(火) 午後2時～3時**場所** 武蔵台中学校体育館（日高市武蔵台6丁目150番地1）**参加者** 小・中学生、市長、教育長、学校運営協議会委員など**②開校式（武蔵台小中学校）**

新1年生および新7年生の入学式に先立って、「武蔵台小中学校」の開校を記念した式典を挙げる。※開校式典の終了後、入学式を実施する。

日時 4月10日(月) 午前10時30分～10時45分**場所** 武蔵台小中学校体育館（日高市武蔵台5丁目1番1号）**◆今後の予定**

高根・高麗地区における義務教育学校の開校に向けて、次のとおり取り組む予定です。

地区	開校年度	学校名称	使用施設	取組内容（年度）
高根	令和6年度	高根小中学校	高根小学校	小学校改修工事（R5） 校章・校歌作成（R5）
高麗	令和7年度	高麗小中学校	高麗中学校	中学校改修設計（R5） 中学校改修工事（R6） 校章・校歌作成（R6）

資料

◆義務教育学校の導入による教育的効果

義務教育学校では、9年間を見通した学校教育目標を設定し、系統性や連続性を意識したカリキュラムに基づき、子どもたちの成長や発達の段階に合わせた指導を行うもので、次のような教育的効果が期待されます。

- ・子どもたちの小学校から中学校への滑らかな移行を促し、いわゆる「小中ギャップ」と呼ばれる学校不適応の緩和や解消が期待できる。
- ・学校活動を通じて異学年交流が盛んに行われ、上級生は下級生に対する思いやりの心や規範意識を、下級生は上級生に対する憧れの感情を持つことで、精神的な発達や社会性の醸成が期待できる。
- ・教員が相互に協力しながら学習指導や生活指導に臨むことが可能となり、教員同士の一体感が高まり、個々の業務負担の軽減が期待できる。

◆公共施設の再編と小中一貫教育の取り組み

当市では、令和2年度から「コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育」を開始しており、小学校と中学校が共通の目標やビジョンを設定し、義務教育9年間の教育活動が円滑に進められるよう、地区ごとに小学校と中学校が連携した取り組みを行っています。

また、人口減少や少子高齢化、施設の老朽化を背景とした公共施設全体の再編に取り組む中で、学校教育分野においても、将来的な児童生徒数の減少が見込まれることから、今後の学校施設の在り方に関する検討を進めてきました。

こうした取り組みや検討を踏まえ、児童生徒数の減少が顕著な高麗・高根・武蔵台地区の小・中学校については、一方の学校施設に統合する施設一体型の義務教育学校を、また、それ以外の地区については、高麗川・高萩北地区で施設分離型の小中一貫教育校を、高萩地区で施設隣接型の小中一貫教育校を開校します。

◆コミュニティ・スクールとは…

コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会を設置した学校のことを指すもので、保護者や地域住民と一体となって「地域とともにある学校」づくりを進めることを目的としています。当市では、市内6つの地区（高麗・高麗川・高萩・高根・高萩北・武蔵台）それぞれに小・中学校と公民館が1つずつ立地しており、従前より学校と地域が密接に繋がっている特性があります。この特性を生かして、地区ごとに学校運営協議会を設置し、家庭や地域と連携・協働した学校運営に取り組んでいます。